

平成26年度 前期学校評価結果報告

学校名(四条中学校)

1 平成26年度 重点評価項目

・規範意識の向上 ・学力向上 ・生徒会, 部活動, 行事の活性化

2 評価

・重点評価項目について評価・改善していくための個別評価項目の設定				・アンケート実施結果, その他指標の結果について整理	自己評価	学校関係者評価		
分野	評価項目	自校の取組	アンケート項目・各種指標	アンケート結果・各種指標結果	評価日	平成26年8月22日	評価日	平成26年10月20日
					評価者・組織	学校運営委員会	評価者・組織	学校評議員
1 確かな学力	基礎学力の充実	・授業の充実	授業中の満足度・達成度 教科学習の興味・関心度	4割近くの生徒が満足できておらず、興味を持てていない。	⇒	授業を受ける姿勢は前向きに取り組んでいますが、生徒の興味関心を引き出す授業には至っていない。	昨年度までは授業が混乱していたため、授業が成立していれば目標が達成しているという認識が強かったので、授業の質的改善への意識向上に繋げる必要がある。	自分から興味を持って学習できるように、生徒が知的好奇心を持てるような授業を行って欲しい。読書の習慣は、教員も本を読んで生徒に勧めたり、読み聞かせ等を実施していく。
	家庭学習の習慣化	・定期的な課題の提示	家庭学習の習慣度	6割近い生徒が家庭学習ができない。				
	読書の習慣化	朝読書の定着	家庭での読書の習慣度	6割近い生徒が家庭での読書週間が定着できていない。				
2 豊かな心	人(自分・他人)を尊重する心の育成	道徳教育の充実	他人を思いやり親切にしていますか	85パーセントの生徒ができている。	⇒	清掃活動ができないないことについては、生徒自身が活動に意義を理解できていないため行動に結びついていない。	教師が生徒と共に清掃活動を行う姿勢が足りないことや、道徳等で清掃活動の大切さを訴える場面が少ないと考えられるので、その機会が必要である。時間を守ることについては学校生活全ての場面での	清掃活動ができないないことについては、生徒自身が活動に意義を理解できていないため行動に結びついていない。
	ものを尊重する心の育成	植樹や栽培活動	ものを大切にしているか 教室内外の清掃活動がきちんとできていない。	清掃活動については6割近い生徒がきちんとできていない。				
	時(現在・未来)を大切にする心の育成	学習規律の確立や全校集会の実施	学校のきまりや約束を守って生活しているか 進路展望をもてている	完全下校の時間や寄り道をせず下校する等のきまりが6割の生徒ができるな				
3 健やかな体	基本的生活習慣の確立	毎日の健康観察の実施	十分な睡眠時間がとれているか 毎日朝食を摂っている	睡眠は35パーセントが不十分で、朝食は9割近く生徒が摂っていない	⇒	睡眠時間の不十分さについては夜型生活の生徒が多いことが原因である。塾通い等によるものであると考えられる。	睡眠時間の不十分さについては夜型生活の生徒が多いことが原因である。塾通い等によるものであると考えられる。	学校保健委員会等でも実態を共有して、学校医等の専門家の意見を取り入れ保護者へ発信する。
	体力の向上	部活動の活性化	部活動に積極的に参加していますか	94パーセント近くの生徒が部活動に参加している				
	独自の取組	情報発信の充実	HPによる広報活動の活性化	学校HPで学校の様子が伝わっているか				
	開かれた学校づくり	授業参観や休日参観等の学校行事の充実	PTA活動が活発か 保護者が学校行事に積極的に参加している	85パーセントの保護者が活発であると答えている。	⇒	保護者が学校行事に積極的に参加できることは、PTA活動の積極性とも関連していると考えられる。	HPの更新などをさらに時期・内容共に充実させていくことや、保護者・地域・学校が一つになって取り組める行事の発信に努めていく。	保護者が学校行事に積極的に参加できることは、PTA活動の積極性とも関連していると考えられる。
								学校行事等で教職員・保護者・生徒の調和を感じることができるので、PTAとの協力体制をさらに進めていくべきである。